

各 国 公 私 立 医 科 大 学 長  
各 国 公 私 立 大 学 医 学 部 長 ・ 医 学 系 研 究 科 長 殿  
各 関 連 機 関 の 長

鹿児島大学学術研究院医歯学域長  
橋 口 照 人  
(公印省略)

感覚器病学講座（眼科学分野）担当教授候補者の募集について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本学医歯学域医学系では、大学院医歯学総合研究科感覚器病学講座（眼科学分野）を担当する教授候補者を公募しておりましたが、この度、より幅広い人材を求めるため、公募期間を延長することとなりました。当分野の教授には、眼科学分野における先端医療技術の開発・臨床応用を推進し、大学院教育を行って頂くとともに、鹿児島大学病院において診療・学生教育を担当して頂く予定です。学生や研修医に対する教育能力と同領域の多様な疾患に対応できる幅広い臨床能力を有し、さらには、地域の医療機関との協調のもとに地域全体の医療に配慮しつつ、熱意を持って教育研究・鹿児島大学病院の発展に力を発揮できる人材を要望します。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴学（研究科、学部）又は関係機関に適任者がおられましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう、周知方お願い申し上げます。なお、各種様式は本学ホームページ、JREC-IN Portal（研究者人材データベース）又はUMINからダウンロード可能となっております。

なお、本学は年俸制を導入しており、採用後は年俸制が適用されますことを申し添えます。

敬白

記

- 応募条件
  - 医師免許を有する者
  - 博士（医学）の学位を有する者
  - 日本専門医機構眼科専門研修指導医の資格を有する者
  - OSCE認定評価者であることが望ましい
- 提出書類
  - 履歴書（様式1） 1部
  - 履歴書の学位・免許・資格・称号欄に記載した認定医、専門医及び指導医の資格を証明する認定証等の写し
  - 業績目録（様式2、紙媒体及び電子ファイル） 1部
  - 業績集計表（様式3、紙媒体及び電子ファイル） 1部
  - 主要論文別刷又は写し（20編以内、電子ファイルのみ） 1セット
  - 過去5年間の手術実績一覧（様式4、紙媒体及び電子ファイル） 1部
  - 「研究の概要と今後の方向性」「医学教育（学部・大学院）についての考え方・抱負」及び「診療についての経験・抱負」（様式自由、各2,000字以内） 各1部
  - 推薦書（様式自由、A4版、推薦者のある場合のみ） 1部

3. 応募締切日 令和6年11月25日（月） 17時必着

※提出書類における電子データの提出方法については、他の提出書類受領後に別途メールでご案内いたしますので、上記応募締切日までに電子データ以外の提出書類をご提出ください。

4. 採用予定日 令和7年7月1日（応募状況等により変更となる可能性があります。）

5. 提出先及び問い合わせ先

(1) 提出先 〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号

鹿児島大学学術研究院医歯学域長 橋口 照人 宛て

※「感覚器病学講座（眼科学分野）担当教授候補者応募書類在中」と朱書きし、

持参又はレターパックや書留郵便等の配達記録が残る方法で送付すること

(2) 問い合わせ先 鹿児島大学医歯学総合研究科等総務課人事係

TEL： 099-275-6020（直通） E-mail： isgsjj@kuas.kagoshima-u.ac.jp

※個人情報の取扱い：応募者から取得した個人情報については、鹿児島大学の職員を採用する目的だけに利用し、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。提出いただいた書類は、論文別刷以外返却いたしませんので、ご了承ください。

※本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取り組みを積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。支援内容の詳細（取り組み、保育園等を含む各種支援制度等、相談体制等）については、ホームページをご覧ください。（鹿児島大学男女共同参画推進センター <https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsumime/>）

## 応募上の注意

### 1 履歴書 (様式1)

- (1) 氏名は、自筆で記載してください。
- (2) 学歴欄には、高等学校卒業以降に関する事項を記載してください。
- (3) 学位・免許・資格・称号欄には、学位(登録番号や学位記番号を含む)、免許、資格(専門・指導医等)、称号その他に関する事項を記載してください。また、認定医・専門医・指導医については、資格の有効期限(失効している場合は失効年月日)を併記してください。
- (4) 学会活動欄には、加入年月日と所属学会名(各種研究会等を含む)、役職名等を記載してください。
- (5) 賞罰・処分歴等欄には、賞罰を受けた場合はその内容を記載し、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分もしくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入してください。無い場合は「なし」と記載してください。
- (6) 職歴・研究歴欄には、職歴(所属、職名、常勤・非常勤の別)と研究歴(所属教室、身分)のほか、海外出張(職務の内容および目的等)、留学等(外国での身分)を記載してください。
- (7) 年については、西暦を使用し、月日まで記載してください。
- (8) 履歴書の記載内容に虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ます。

### 2 業績目録 (様式2) …… 右上の「頁:」に通し番号を付してください。

- (1) 「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」「その他(特許等)の特記事項」「学会発表」「科学研究費等の取得実績」「提出論文の概要」の区分により、年代の古い順に記載してください。  
ただし、「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」については、欧文、和文ごとに区別して記載してください。また、「印刷中」のものについては、受理又は掲載証明書を添付してください。  
・欧文の「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」において、応募者が **corresponding author** の場合は「業績目録」の通し番号の前に\*を付してください。  
・欧文の「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」については、Clarivate社が提供するImpact Factor(2023年のもの)を記載し、「原著論文」については、被引用回数も記載してください。なお、被引用回数は原則としてElsevier社が提供するデータベース「Scopus」での検索によるものとしますが、「Scopus」を契約していない機関に所属している場合は、様式の欄外に検索したデータベース名を記載してください。  
・提出論文別刷(20編以内)のうち、特に重要なもの10編には◎印を、その他のものには○印を、「業績目録」「番号」欄の通し番号に付してください。
- (2) 「学会発表」については、特に重要と思われるものを、特別講演、シンポジウム、国際学会、国内学会(一般演題を除く。)等の区分により、年代順に記載してください。
- (3) 応募者の氏名に下線を入れてください。
- (4) 「提出論文の概要」では、◎の10編について、被引用回数、概要の欄に、研究目的、研究成果、特徴、本人の役割などがわかるように、1編につき200字以内の説明を記載してください。
- (5) その他、業績目録(様式2)の注記を遵守して記載し、紙媒体と電子データ(Wordファイル等)でご提出ください。

### 3 業績集計表 (様式3)

業績目録に記載した原著論文(欧文)について、ファイルの「作成方法」に基づき作成し、紙媒体と電子ファイル(Excelファイル)でご提出ください。

### 4 主要論文別刷又は写し

- (1) 自薦のもの20編以内を電子ファイル(PDF等)でご提出ください。(その他の提出書類受領後、本学よりアップロード用URLをご案内いたします。)
- (2) 各別刷ファイルには、業績目録と照合しやすいように業績目録の番号(例:原著95、症例報告10等)をファイル名の頭に付記してください。

### 5 過去5年間の手術実績一覧 (様式4)

過去5年間の手術実績について術者、指導的助手又は助手としての症例を区分して記載してください。

### 6 「研究の概要と今後の方向性」、「医学教育(学部・大学院)についての考え方・抱負」及び「診療についての経験・抱負」

- (1) 研究の概要(提出論文別刷との関連を明らかにし、独創性及び共同研究での役割等も考慮して)と今後の方向性について2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。
- (2) 医学教育(学部・大学院)についての考え方・抱負について、2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。
- (3) 診療についての経験・抱負について、2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。

### 7 その他

- (1) 書類は、黒色で鮮明に記載してください。
- (2) 論文別刷以外の応募書類等は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。
- (3) 選考過程において、ご来学いただき講演等をお願いすることがありますので、ご了承願います。